

# 地域の明日をつくるひと

海士町 交流促進課  
課長 柏谷 猛さん



既に令和3年1月末現在で1名の方を採用し、漁業の仕事に派遣しています。さらに5名の方の採用が決定しており、令和3年度からは計6名をマッチングされた事業所へ派遣を行います。

## 「2つの全国初」に挑んだ海士町

「コロナ禍で人の往来の自由や制限がされる中、人口減少地域の観光や定住政策は大きな打撃を受けています。そうした中、観光客や意欲ある人材を呼び込む手段として、島根県の隠岐諸島にある海士町が進める2つの「全国初」プロジェクトについて、同町交流促進課 柏谷課長にご紹介いただきました。

## 中・大規模ホテルとして全国初となるCLTパネル工法の採用

「CLTパネル工法を選んだ経緯を教えてください」

離島での観光政策を進めていくうえで、平成25年に認定された「隠岐ユネスコ世界ジオパーク」を巡る拠点として、5年前に町有で町唯一のホテル「マリナーポートホテル海士」のリニューアルを決めました。設計にあたり企画提案方式による公募を行ったところ、その中に、CLT建築の提案がありました。

CLT建築が島の景観にマッチし、間伐材を利用した合板が地域貢献やSDGsに沿っていること、耐震・耐火性の高いことが決め手となりました。また地理的ハンデのある離島にとっては、工期短縮のメリットもあります。

「今後CLTが更に普及するための課題は何だとお考えですか？」

やはり、コストです。現状では鉄筋コンクリートとほとんど変わりません。まだ需要が少なく全国的にCLTパネルを生産・組立を



ホテルのパース図。壁面はCLTあらし仕上げ。2021年7月から「Ento(エントウ)」に改名しリニューアルオープン予定。

行う事業者が少ないのが要因でもあり、このホテルのCLTパネル調達も苦労しました。

## 「ホテルリニューアル後の、町のビジョンは？」

観光拠点として整備することで、島内の雇用創出や、食材やサービスを島内で発注することにより、島内の事業者の売上増につなげていきたいと考えています。

して、観光協会が雇用した人材を様々な仕事場にタイムリーに派遣する「マルチワーカー」という雇用を創出しました。島出身の若者やUターン者のキャリアアップ、そして島への定着を期待していました。ところが、平成27年の労働者派遣法の改正により、町の観光協会や第三セクターで派遣業を行うことができなくなりました。

一方で、町観光協会が生み出した「マルチワーカー」の考え方は、人口減少に直面する地域で就労・定住するために必要な制度ではないかと注目されるようになり、昨年(令和2年)、「特定地域づくり事業協同組合制度」が創設されました。

「関係人口」として各地で活躍し、また新たな人材を島に還流させてくれる存在になってくれると思っています。

(取材・松江財務事務所 総務課 本田)

「海士町複業協同組合」が「特定地域づくり事業協同組合」に全国初の認定(令和2年12月)です。協同組合設立までの経緯をお聞かせください。

町では平成24年に観光協会を法人化し「特定労働者派遣制度」を活用することができました。



県庁での認定式の様子。一番左から海士町の大江町長、島根県の丸山知事、中央が組合の奥田和司代表理事。

～column 1～ CLT  
Cross Laminated Timber(直交集成板)の略称。具体的には、「ひき板又は小角材をその繊維方向を互いにほぼ平行にして幅方向に並べ又は接着したものを、主としてその繊維方向を互いにほぼ直角にして積層接着し3層以上の構造を持たせた一般材(国土交通省)」。難燃性の接着剤使用や直交積層の構造(耐震性)から、都市部での「木造建築」が可能となった。「燃えしろ」や内装制限をクリアすれば、「あらし仕上げ」が認められ、まちの景観にも寄与する。

～column 2～ 特定地域づくり事業協同組合制度  
人口急減地域の事業者が事業協同組合を設立し、組合が雇用した職員(地域づくり人材)を組合員(事業者)に派遣する制度。活動範囲等の一定の要件が法律で定められており、都道府県の認可が必要。組合に雇用された「地域づくり人材」は、組合員である事業者のニーズに合わせて様々な職場で就労できる(＝マルチワーカー)。また、組合の運営経費の1/2は市町村から助成(うち1/2が総務省の交付金、1/4が特別交付税措置、残りが市町村の実質負担)を受けられる。労働者派遣業は、厚生労働省が示す「許可基準」により、派遣事業者が保有する資産や現預金に一定の基準が定められているため、中小の組合等が派遣事業を行うことは難しいが、「特定地域づくり事業協同組合」の認定を受けた組合は、許可ではなく、特例的に「届出」で派遣業を行うことが可能。

本稿の写真や図は海士町役場からご提供いただいたものです。